

## 羽州街道交流会第8回上山大会

### 街道探訪会第2.「羽州街道と城下町の今むかし」コース

I 期 日：2012.（平成24）11月18日（日）

時 間：9：00～14：00

集合地：上山城前の「かかし茶屋」



#### II. 案内人：

- |         |       |                        |              |
|---------|-------|------------------------|--------------|
| 1. 案内人  | 高瀬陽吉  | （上山市教育委員会 文化財専門員）      | 主説明          |
| 2. 担当者◎ | 鎌上 宏  | （上山大会実行委員長・上山城管理公社理事長） | ガイド補助        |
|         | 島津憲一  | （副委員長・羽州街道交流会代表幹事）     | 記録写真         |
|         | 増戸隆子  | （実行委員・上山城管理公社事務局長）     | 会計           |
|         | 寺内 誠  | （観光ヴォランティア協会員）         | タイムキーパー      |
|         | 鈴木美和子 | （観光ヴォランティア協会員）         | タイムキーパー兼体調管理 |

#### 3. オリエンテーション（かかし茶屋内）

（1）受付・手作りガイド（豆本）配布 （参加者16人）＋石井観光課長

（2）概要説明：

①地勢説明：東方は蔵王連峰裾野沿いに羽州街道檜下宿～金山峠から桑折宿への街道この度の上山大会第1探訪会コースとなること、西方の白鷹山の東側沿いの山元やまびこ村コースがイザベラバード探訪の第3コースとなること、本第2コースは、上山市街地の上山城を廻る西山沿いの古道と羽州街道を探索するコースであること。

②安全確認：地勢的に西山沿いの丘陵、谷間に広がる上山市街地であるので山沿いのアップダウンが多いため、体調管理に留意、不良の場合は申し出てほしいこと。

### Ⅲ. 実施街歩き概要

《天候・小雨～曇天》

#### 1. 9:00～

☆上山城（月岡城跡）周辺【説明内容】

\*天文4（1535）天神森に月の岡城を築城

\*城郭（縄張：松平中務大輔氏？拡大整備：土岐山城守寛永5（1628）以降～正保絵図、正保元（1644）完備

（城池＝東西178間・南北282間 本丸東西60間・南北80間）

\*城破却元禄5（1692）～藤井松平氏七代信通氏、享保2（1717）部分的再普請）

\*歴代城主：最上氏改易（元和8、1622）～（接收芋川縫氏）～松平丹後守重忠氏（元和8、1622＝能見松平氏）～蒲生忠知氏（寛永3、1626＝蒲生氏郷の孫、松平中務大輔）～土岐山城守頼行氏（寛永5、1628～頼殷）～金森頼?氏（元禄5、1692）～藤井松平氏七代信通氏（元禄10、1697）～長恒～信将～信亨～信古^信愛～信行～信宝～信庸～信安）～明治を迎える

#### 2. 9:15～

☆月岡神社境内【説明内容】

\*建立 明治10（1877）

\*祭神・藤井松平家祖利長（徳川家康の曾祖父と兄弟）及び嫡子伊豆守信一（他多数）

☆沢庵禅師築庭（枯山水庭の立石は板碑）

\*沢庵禅師流謫、寛永6（1629）7月、寛永9（1632）7月赦免

\*立石（高さ2, 74m、上部に梵字ウーン、両側に刻銘あり）

\*橋に使用か

※この説明中に遅れて2人参加で全員となる

☆西堀（内堀）【説明内容】月岡神社より裏坂を下りお堀へ

\*本丸を囲んだ堀跡（幅7m、底幅18m）

\*大沼長さ約200m、幅56m

※小雨があがり曇天となる



#### 3. 9:30～

☆城下市街地直近の羽州街道古道【説明内容】

清光院前より御井戸丁鏡橋界限

☆上山湯町源泉地「鶴の湯」「薬師神社」

☆湯町の板碑（元山王板碑、山城屋板碑）

\*温泉発見長禄2（1458）月秀上人（備前国杵島の僧～寛正4（1463）示寂）

（月岡城築城の77年前、周辺に人家があった）

\*羽黒派山伏禰坊（清光院前祖）が居住

\* 正中2（1325）の板碑（県指定）五助旅館附近の川橋に使用（昭和16年発見）

\* 山城屋板碑（昭和14（1939）上山小建設時に2.5m下より出土）

※元山王を裏道より国道旧13号線に下り浄光寺に向かう



人・・・)

#### 4. 10:00～

☆浄光寺（浄土宗）【説明内容】

\*月秀上人墓 文化9（1812）建立

\*藤井松平家墓所（家臣増戸家・岩井家墓所など）

☆浄光寺から寿仙寺への高楯城時代の古道（通称大通）を抜ける

☆（国道旧13号線を南下）【説明内容】

\*広福寺跡と墓碑（三基正保奥州白川住

#### 5. 10:15～

☆（狸森街道入口経由）高楯城麓経由【説明内容】

☆高楯城周辺と古道

\*高楯城（亀ヶ岡城）標高356m（南北裾径500m 東堀空堀の長さ299m×最大幅32m×最大深さ9m）

\*築城は応永頃（1394～1427）室町前期

\*空堀等は室町前期（1338～）と天正期（1573～）の形式が見られる

※谷間を上り高楯城参道で小休止（福島より参加の傘を杖代わりにして歩く高齢男性、に寄りかかって説明を聞いたり、説明時には一番前に進んで話を聞いたりと健脚）

☆（西山麓沿いを南へ）【説明内容】

\*天神森と長者屋敷（空堀が天神森を囲む）

\*市神と古道分岐点（馬頭観音碑あり）

☆（西山より東へ古道の坂を下る）

#### 6. 10:45～

☆春雨庵【説明内容】

\*元和法度による紫衣事件で京都大徳寺143世沢菴禅師は、寛永6（1629）8月出羽上山に配流、土岐山城守預かりになった。土岐頼行侯は小庵を建立。沢菴は「春雨庵」と名づけて閑居。

\*沢菴禅師は藩主頼行侯を教導、和歌、連歌、漢詩などの京文化や食文化、築庭、町割、水利沢菴堰などの土木策、為政の策をもたらし、土岐頼行侯はなどで顕著な治績をあげた。

※「茶会」開催中～トイレ休憩を含め暫し自由散策（10:10集合出発）

#### 7. 11:15～

☆澤庵坂を下りながら北上【説明内容】「千本鎗橋」

#### 8. 【昼食】11:30「折鶴」武家御膳にて店主の説明を聞きつつ舌鼓をうつ

～参加者と店主のやりとりが盛り上がる～12:00出発

#### 9. 12:10～

※前日の講師正木晃氏ぶらぶらと散策し昼食蕎麦屋みつひろに向かう折り邂逅

☆武家屋敷【説明内容】

\*月岡城築城（天文4，1535）に伴い、西・北部一帯を武家屋敷とし、要職にあった家臣が居住。

\*現存家屋は茅葺、鉤形曲屋の武家中門造り。

\*17世紀中頃の建造。（森本・三輪・山田・旧曾我部家）  
～旧曾我部家裏庭の紫苑亭にて茶湯の接待あり（トイレ休憩）

#### ☆藩校跡地【説明内容】

\*藩校は当初広福寺に併設の天輔館（文化8、1809）、後に明新館（天保11、1840）独立校舎となる。

\*入学9才、卒業17才原則。藩士子弟だけでなく一般からも希望者は許可。

\*仙台養賢堂に学んだ金子清邦、江戸に出て昌平黌に入校、頼三樹三郎らと親交を深め、藩校明新館に戻り24才で都講、文武両道を推奨。その間藩政改革を進言、幕末には「杞憂臆策」を建白。

\*清河八郎も教鞭を執る。

## 10. 12:20～

#### ☆だんだら坂【説明内容】

\*饑饉にまつわる殿様の乱心と御霊の宮の石田丈右衛門

#### ☆旧羽州街道～鏡橋通り

\*（旧市民会館敷地）大森治豊博士（九州大学医学部創設、日本最初の帝王切開）銅像



## 11. 12:30～

#### ☆湯の上の観音【説明内容】（裏坂より）

\*往古、湯尻川沿い鏡ヶ淵脇の高台（舞鶴1-1）に祀られる。

最上三十三所霊場第十番札所

\*羽州街道上山宿が栄えると湯町源泉を武家用とし、街道沿いに市中・行者用に寛永2（1625）下大湯開設。以降“湯の上観音”の愛称

\*弘化4（1847）現本堂再建、「上山名産名所」関脇

\*毎春「敷石供養塔」前で宿場を支えた飯盛女を供養

#### ☆下大湯～鶴泉園【説明内容】

\*「是より南上山領」石柱

\*鏡石と鏡橋

## 12. 12:50～

#### ☆羽州街道開通時期（十日町）【説明内容】

\*天文時代（1532～1555）頃説 or 慶長合戦（1600）後説

#### ☆市神石幢（十日町）

\*永享3（1431）室町時代の六面石幢（元松山にあり、寛文1661～の頃現在地に移設）、上部が切断され笠・宝珠は上山大火時（文政8、1825）に失う

\*月岡城への古道と枡形

#### ☆本陣島津旅籠屋と道幅

### 13. 13:00～

#### ☆大手門【説明内容】

\*天文の頃（1532～1555）は西～北側

現大手門は寛永元（1626、能見松平氏代）に築く

\*安土・桃山時代H土墨が基本、石垣は上山城南方の中山城のみ

\*正保絵図（1644）では、山形・上山・東根・新庄城で、門や櫓台の基礎に石垣を用いているにすぎない（上山城は元禄5、1692破却）

### 14. 13:10～

#### ☆沢菴禅師「上中下三字説」レリーフ【説明内容】

\*沢菴禅師は紫衣事件で上山に流謫（寛永6、1629）。閑居しながら藩主土岐頼行に為政者としての心得を説く（寛永8、1631）。「三字解」は寛永19（1642）出石の小出吉英宛

☆飛騨金森氏ゆかりの雪見灯籠

### 15. 13:30～

#### 解散の挨拶

☆講師高瀬氏への感謝

☆城門前で解散～展望天守閣には名札で入館できること～自由観覧

※ロビーで「名札」回収

#### 【参加者の感想】

- ①上山大会の「街道の今むかし」探訪は大変良かった。
- ②古道、旧道、街道の实地研修は得る所が多かった。
- ③案内説明によって上山は、名所、旧跡が多い所と実感した。
- ④「武家御膳」は大変良かった。
- ⑤「豆ガイド」がありがたかった。

#### 【案内人の反省会】

\*案内人グループの反省会を開催していないので、現時点での総括は行われていない。

\*案内人は、高瀬氏の街歩き指導のもと初見の古道などがあって大変勉強になったとの意見あり。